

キラリ

酒田市農業委員会報 No.61



「令和2年に稼働した米の乾燥調製貯蔵施設～平田中央カントリーエレベーター～」(平田 榎橋地区)

特集

今こそ地産地消 酒田の美味しいを見つけに行こう！

～農産物直売所の紹介～(2、3面)

キラリな女性 ^{ひと}かがやく女性農業者

教えてキラリン(4面)

若手農業者リレーエッセー かぜ(5面)

農業一筋 おしらせ(6面)

令和3年 秋季号

いまこそ地産地消

酒田の美味しいを見つけに行こう!

～農産物直売所の紹介～

酒田市では、生産者の方々が作った農産物を直接販売する「直売所」が開かれています。旬の新鮮な野菜や果物、手作りの漬物やお惣菜を買い求める人たちがいつも賑わい、活気に満ちています。さあ、あなたもご家族と一緒に「旬の酒田」を買いに出かけてみませんか？
※今回は、常時開設されている農産物直売所を紹介します。

みどりの里 山居館

営業時間 9:00～18:00 (3月～10月) / 9:00～17:30 (11月～2月)
定休日 1月1日～1月3日
住所 酒田市山居町1丁目3-1 (山居倉庫となり)
TEL 0234-26-6222

【組合長 阿部裕子さん から一言】

若手女性農業者グループ「すくすくあぐりネット」のメンバーをはじめとして若い農業者の入会で、「女性パワー」が意欲的に出荷してくれていることに喜んでいます。「高齢パワー」も毎日休まず出荷し続けていることにも感謝です。共に元気になるため、それぞれの良い点を取り入れ、声を掛け合い和やかな繋がりで頑張っています。

新鮮で安心安全な農産物や加工品を皆様にお届けすると共に、酒田の活発な農業の情報発信を行っています。生産者の「顔の見える直売所・みどりの里山居館」に、ぜひ一度お出でください。



【おすすめ！推し農産物】

新米：米どころ庄内の安心・安全なおいしいお米です。

刈屋梨：8月末より幸水が出回り、今が旬なおいしい梨です。その他、農家が丹精込めて作った新鮮野菜・果物・加工品がおすすめ。



【常連さんの声】

とにかく新鮮でおいしい野菜が買えます。開店時に行くと納入している農家の方々とお話しできて、いろんなことを教わることができる、ありがたいお店です。(60代、女性)

食彩工房 いちご畑

営業時間 9:00～18:00 (4月～10月) / 9:00～17:30 (11月～3月)
定休日 12月31日～1月4日
住所 酒田市坂野辺新田字古川19-1 (Aコープ錦町店となり)
TEL 0234-41-0283

【店長 庄司誠さん から一言】

その日に採れた新鮮で安心安全な野菜・果物・花を販売しています。

特にオススメは季節ごとのフルーツ。春はイチゴ、夏はメロン・スイカ・桃、秋はブドウ・柿・梨など店頭には並びます。庄内砂丘の特性を活かして栽培した自慢の農産物をぜひ一度ご賞味ください。



【おすすめ！推し農産物】

いちご：お店の名前の由来にもなり、甘くてジューシー。長期間収穫して店頭には並びます。

メロン：庄内砂丘で育ち、糖度も高く高品質と好評です。
花：ダリア・ラナンキュラスなど一年中多種多様な花を楽しめます。

アスパラガス：春一番の新緑の味。

あさつき：シャキッとした食感。和え物に最高です。



産直たわわ

営業時間 9:00~18:00(3月~11月) ※コロナ対応により現在は17:00閉店
9:00~17:00(12月~2月)
定休日 1月1日~1月3日
住所 酒田市法蓮寺字茅針谷地130-3 (国道344号沿い)
TEL 0234-61-1601

【組合長 堀茂雄さんから一言】

産直たわわは開設以来21年目を迎えました。地域の期待に応えながら商品構成も変化し、組合員も少しずつ入れ替わり、今では年間1億2千万円余りを販売するまでに成長しました。

これといった特産品もない八幡地域で順調に営んでこられたのも、組合員・従業員の頑張りがあったからだと思います。20年が経過し組合員の高齢化も進みました。これからの産直たわわは、ゆっくりと世代交代しながらも幅広い世代のニーズを捉え、満足感を提供していける直売所を目指します。地域の皆様には、これまで以上のご愛顧頂きますようお願い申し上げます。

【おすすめ！推し農産物】

山菜：3~6月。ワラビの他、スーパーには並ばないミズ・しどけが人気。

新米：鳥海山の麓ですくすく育ったお米です。

加工品：餅や笹巻、キムチなど農家の手作りが並びます。



ひらた農産物直売所 めんたま畑

営業時間 9:30~17:00(3月~11月)
9:30~16:00(12月~2月)
定休日 毎週火曜日・12月31日~1月5日
住所 酒田市飛鳥字堂之後83-3(平田総合支所となり)
TEL 0234-61-7200

【組合長 阿曾兼太さんから一言】

平成12年4月22日にオープンして、地域の皆様より愛されて今年で21周年を迎えようとしています。現在の組合員数は38名です。

1日の来訪者は40~50人ほどで、イベント時には300人を超えるお客様より来て頂いています。昨年はコロナウイルスの影響でイベントを中止にいたしました。その分毎日朝どりの新鮮な農産物を取り揃えています。商品



を頑張って揃えて貰っている組合員の皆様にも感謝しています。これからもますます元気なめんたま畑。近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

【おすすめ！推し農産物】

赤ねぎ：ひらたの土地で大切に守り育てられた伝統野菜です。全国的に人気。

加工品：旬の食材を使った手作りおにぎり、漬物、塩蔵品が人気。春は孟宗竹・山菜の他に、ワサビの花芽がおすすめ。

【常連さんの声】

20年くらい通っています。種類が豊富で、特に葉物が新鮮でお得に購入できます。おにぎりなど加工品もあるのが嬉しいです。(50代、女性)



直売所を楽しむコツ

① 早く行こう！

朝どりの新鮮な野菜や果物は、どうしても早いもの勝ち。

できるだけ品ぞろえが豊富な午前中に行つて、よりどりみどりの中から選びましょう。

② 生産者の名前に注目！

例えば同じ野菜の棚でも、よく見ると農家さんの名前が違います。お気に入りの農家さんを見つけたらよし、食べ比べるのもまたよし。

③ 販売スタッフに聞こう！

おすすめ商品はもちろん、美味しい食べ方などを聞いてみよう。意外な料理レシピなど、地元ならではの食べ方を聞けるかも？

④ 農産加工品にも注目！

直売所に並ぶ加工品の原料は、ほとんどが地元酒田産。加工品の棚も必ずチェックするのが直売所通。

旬を楽しみながら、珍しい農産物が見つけられるかも？

【お詫びと訂正】

本号3面に記載の ひらた農産物直売所 めんたま畑 の記事に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、以下のとおり本文を訂正させていただきます。

ひらた農産物直売所 めんたま畑

営業時間 9:30~17:00 (通年)

定休日 毎週火曜日・12月31日~1月5日
住所 酒田市飛鳥字堂之後83-3 (平田総合支所となり)
TEL 0234-61-7200



【組合長 阿曾兼太さん から一言】

平成12年4月22日にオープンして、地域の皆様より愛されて今年で21周年を迎えようとしています。現在の組合員数は38名です。

1日の来訪者は250人ほどで、イベント時には600人を超えるお客様より来て頂いています。昨年はコロナウイルスの影響でイベントを中止にいたしました。その分毎日朝どりの新鮮な農産物を取り揃えています。

商品を頑張って揃えて貰っている組合員の皆様にも感謝しています。

これからもますます元気なめんたま畑。近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



【おすすめ！推し農産物】

春は孟宗竹・山菜の他に、ワサビの花芽がおすすめ。

赤ねぎ：ひらたの土地で大切に守り育てられた伝統野菜です。全国的に人気。

加工品：旬の食材を使った手作りおにぎり、漬物、塩蔵品が人気。



【常連さんの声】

20年くらい通っています。

種類が豊富で、特に葉物が新鮮でお得に購入できます。おにぎりなど加工品もあるのが嬉しいです。

(50代、女性)

キラリな女性

かがやく
女性農業者

『はじめてよかった』


 広岡新田
依田 真理子

私は、結婚を機に農業を始め、今年で12年目になります。それまでは、アパレルの店員をしていたのでまったく違う職業でしたが、体を動かすことや土を触ることに抵抗が無かったこと、何より嫁ぎ先の地域で同世代の女性農業者がたくさんいたので自分もやってみようと思ったのが始まりです。

我が家では、夏はメロン・パプリカ・トマト、冬は葉牡丹・葉物野菜を育てています。その中で今の時期は、パプリカを夫と一緒に担当しています。始めた当初は、小さな虫に騒いだり、暑さにへばっていましたが、今では色々強くなりあつという間に10年が過ぎました。毎年同じことの繰り返しですが、失敗することが多く、天候や虫などの対策に悩みつつ去年よ

りも良いものを収穫できるようにと、二人で相談しながら作業をしています。2月の種まきから1番最初の収穫が7月の初めになります。大きな実がキレイに《赤・オレンジ、黄・白、紫》と色づく

と、とてもワクワクして暑さも吹っ飛ばくらい嬉しいです。

また、4年ほど前から酒田市の女性農業者を中心とした「すくすくあぐりネット」に参加させていただいています。自分で育てた野菜を宅配やファーマーズマーケットで販売し、お客様から「美味しかった」と聞ける場があることや農業の悩みを相談できる友人ができたことは、本当に参加して良かったと思っています。

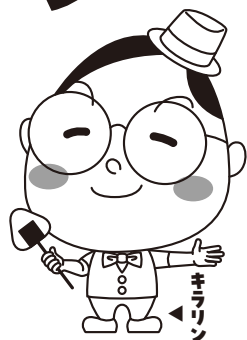
農業者としてはまだまだですが、色々なことを経験しながら日々を楽しみ、これからも農業を続けていきたいです。



農地に関するはてなを解消

教えて

キラリン



このコーナーでは、農地に関する素朴な疑問・質問に、キラリンがお答えします。

今号のテーマ

違反転用

Q 農地の「違反転用」とは？

農地を農地以外の用途にかえて使用する時は、農地転用許可を受けなければなりません。

この許可を受けないで無断で農地を転用することや、転用許可を受けたが事業計画どおりに転用しないことを違反転用といいます。

Q 違反転用した時はどうなるの？

農地法に違反することになり、農地の所有者を含め、違反転用者には厳しい措置が取られます。工事の中止や原状回復等の命令がなされる場合があります。

Q 罰則はあるの？

【個人】

3年以下の懲役または300万円以下の罰金

【法人】

1億円以下の罰金

Q 違反転用を発見した時は？

地元の農業委員または農業委員会事務局までお知らせください。

☎ 26-5767

ストップ
農地の
違反転用

かぜ

～若手農業者リレーエッセー～



私の家は代々農家で、小学生の時から家の手伝いで田植えや稲刈り、草むしりなどの手伝いをしてきました。中学生の時には、私も将来は跡を継いで農業をしたいと思い、農業高校へ進学しその後、農業大学校を卒業して、すぐに実家に就農して親と共に農業をしています。就農当時は稲作だけではなく野菜を栽培してみたいと思い、私が野菜を中心に栽培していこうと決めました。始めのうちは、野菜の栽培の仕方から分らず、就農して初めて栽培したトマトは満足のいく結果にならなかったことを今でも覚えています。気温が年々暑くなり、去年と同じに栽培すると水分量と肥料の配分が上手くいかな

農業への思い

四ツ興野 齋藤 尚 人

ったり、病気や害虫も種類が多く悪戦苦闘しました。

そのたびに周りの農家の先輩や種苗会社の人に聞いたりして、より良い作物を作りたいと思ひ勉強してきました。しかし農業の正解は一つではなく、いろいろな農家の先輩や友人に聞いても一人一人違う考えを持つていて、とてもやりがいのある仕事だと思います。

今はミニトマトを中心に栽培していて、産直に出しに行くところ知らないお客さんからも「あなたのトマトは美味しくて楽しみにしているよ」と言われて、とてもうれしかったことを覚えています。

将来は自分が納得のできるトマトを作り、買ってもらった人みんなが笑顔になつてくれたら嬉しく思います。



農業者年金に加入しましょう

老後の生活をしっかりサポートします。
農業に従事する方なら、広く加入いただけます。

*** 農業者年金のメリット ***

- ① 少子・高齢化時代に強い積み立て方式
- ② 保険料の額は自由に決められます
- ③ 終身年金で80歳までの保証付き
- ④ 保険料は全額社会保険料控除
- ⑤ 保険料に国庫補助も(要件があります)

全国農業新聞 農家の経営とくらしに役立つ情報を農業者の視点でお届けします

- 発行日 毎週金曜日
- 購読料 1か月 700円

※お申し込みは農業委員会へ

～世代を超えて食べて守ろう 伝統野菜～

～酒田の在来作物を紹介～

『升田かぶ』

(栽培地：八幡地区 升田)

青首の白い長カブで、太さ4cm程度、長さ20cm程度。升田地区には尻が丸くなる系統と細長くなる系統が混在していましたが、現在残っているのは尻が丸くなるタイプで、貯蔵性に優れています。

いつ頃から栽培されてきたかは不明ですが、他地区でもよく似た青首の白いカブがあることから、広域で100年以上の相当古くから栽培されてきたと思われる。

【食べ方】

肉質は硬く、漬物のほか煮物によく用いられてきました。





農業委員会がおじやまして

お聞きしました！

八幡塚湖地区

佐藤 武満 悦子 ご夫妻



「米を作るのが好き。米作りが好きな仲間が自然に集まって、今までいろいろなことに挑戦してきた」と熱く語る武満さん（78歳）と悦子さん（77歳）ご夫妻は約10年の稲作経営を行う農家です。

若い頃は、長距離の運転手やブルドーザー・バックホウに乗っての田の基盤整備工事の仕事、自動車の修理・販売などいろいろな仕事を経験した武満さん。その仕事の経験が昭和55年に就農した時に大いに役立ち、耕起・代かき作業ではどんなでこぼこな圃場でもきれいに仕上げたそうで地域では評判だったそうです。

就農した頃の米作りは、今のようには機械化は進んでおらず、

上げなどは終わった時にグツタリするほどの重労働。何事にも挑戦してきた武満さんは、59歳の時に5人の仲間と共に、今は当たり前となっている無人ヘリ防除の組合を八幡地域に初めて立ち上げました。導入当初はトラブルも多く、大変だったと振り返ります。

今まで米作りに情熱を注いできた武満さんとそれを支えてきた悦子さんの楽しみは旅行。今はコロナ禍でなかなか行くことができませんが年に3〜4回、遠方でもフェリーで車を運び観光していたそうです。

「今は美味しい米が求められている。この技術を後継者にしっかりと引き継いでいきたい」と語る初代のつや姫マイスターでもある武満さん。これからも元気で活躍ください。

（吉高祐二郎 委員）



おしらせ

農地中間管理事業

令和4年から借り受け・貸し付け（経営移譲）したい場合は期限まで申し込んでください。

- **申込期限**
10月29日（金）
- **申し込み**
酒田市農業委員会事務局、庄内みどり農協の各営農課、酒田市袖浦農協へ。

※本事業は白紙委任です。貸し付けする相手が決まっている場合は、窓口でご相談ください。

- **各種変更届**
すでに契約されたものの各種変更手続き（名義変更、住所変更、振込口座変更、借賃変更など）も忘れずに手続きしてください。

令和4年より農業者年金制度が改正されます

（平成14年1月から始まった新制度の年金事業のみが対象です。）

令和4年1月1日〜

○35歳未満で要件を満たす方は、保険料の下限が月額2万円から1万円に引き下げられます

令和4年4月1日〜

○農業者年金の受給開始時期の選択肢が広がります

令和4年5月1日〜

○農業者年金の加入可能年齢が引き上げられます

※改正を適用するには留意事項があります。詳しくは農業委員会事務局までお問い合わせください。

編集後記

農業委員は、農地の貸付希望・耕作希望の情報収集活動を行い、担い手への農地集積・集約化の目標値に向けた取り組みを行っています。集積が進む中、農村集落の現状を基に、地域住民と農家が共に、地域環境保全活動の取り組みを実施しています。

今年春は春作業期の天候不順により、稲作は米の出来高について危惧されましたが、ようやく6月いつもの稲姿になり安堵感。一方果樹においては、地域差はあるものの霜の被害が出ていて、これも気候変動によるものなのか心配です。

情報技術などを活かし、災害に対応した安全安心な環境で農業ができればと願います。（しよんじ）